

学習指導案について

1. 教材をしっかり理解する。(少なくとも1単元)

- 何を教えて、何を考えさせようとしているのかははっきりつかむこと。
- 指導者は、「わかったから」「わかるから」「できるから」「知っているから」といって、「おしえることができる」と考えるのは、間違いである。まず、「知る」必要がある。

2. 教材をどのように解釈するか、自分の考えをまとめる。—教材解釈—

- 教材観をかく材料になる。

3. 単元指導計画を立てる。

- 単元全体のフローチャートをかく。
- 毎時間の課題とまとめをかく。

4. 子どもの実態に合わせて、単元指導計画を修正する。

- 指導内容が、もれないように気を付けること。

5. 1時間の流れをかく。—授業が映像的に想像できるように—

- その1時間のねらいがはっきりわかること。
- 子どもの動きがわかること。
- 指導者の意図と動きがわかること。

※指導案の形式より内容を重視すること。

6. 単元目標 児童観 教材観 指導観 をかく。

- 単元目標：大きくは、「教える内容」と「考えさせる内容」
- 児童観：授業に対する子どもの様子。メタ認知。
- 教材観：単元全体について。自分の教材解釈も入れる。
- 指導観：子どもの実態に即して、教材をどのように子どもに提供するかをかく。

※指導者の主張・提案内容がはっきりわかること。

学習指導案

子どもの実態

教材

指導内容

授業のねらい・目的

公開授業であれば
提案内容

授業を組み立てる

1. 授業のねらいがはっきりわかること。
2. 子どもの動きがはっきりわかること。

授業が、映像的に想像できること。

こんな授業なら
ぜひやってみたい。

指導案①

()科 単元別授業計画

1. 学年・単元名：

2. 単元の目標

3. 単元の観点別目標

①知識・技能

②思考・判断・表現

③主体的に学習に取り組む態度

4. この単元で子どもたちに何を身につけさせたいか。(指導に当たって)

- ・児童観
- ・教材観
- ・指導観
- ・
- ・
- ・

○できるだけ子どもサイドの表現で、子供にわかりやすく
 ○指導書は、指導者サイドの表現になっている。
 ○子どもに事前に知らせる。

5. 単元学習計画

単元学習計画	
何を(どこを)どうするのか。 (作業・教える・考えさせる)	どうまとめるのか。 何についてまとめるのか。
1.	
2.	
3.	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ○本時のまとめ ○「知識・技能」と「思考・判断・表現」の内容 </div>
4.	
5.	
6.	
7.	

○本時のめあて
 ○「知識・技能」と「思考・判断・表現」の内容

6. 学習展開

第1時

本時の目標

本時の観点別目標	
①知識・技能	A B
②思考・判断・表現	A B
③主体的に学習に取り組む態度	A B

教師の発問と活動(T) 子どもの発言と活動(C)	留意点(O)・評価(☆)等
1. 問題把握 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <input type="radio"/> 本時のめあて <input type="radio"/> 子どもサイドの表現で </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> ☆③発言 </div>
2. 自力解決 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <input type="radio"/> 自力で問題解決に当たる。 <input type="radio"/> 個別指導の内容をかく。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> ☆③態度 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> ☆②ノート </div>
3. 学びあい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <input type="radio"/> 自分の考えをもとに話し合う。 TとC CとC </div>	
4. まとめ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <input type="radio"/> 話し合った内容をまとめる。 <input type="radio"/> 子どもの力でまとめられるとよい。 </div>	
5. 振り返り	

(授業を終えて)

指導案②略案

()年()科 指導者()

1. 単元名

- できるだけ子どもサイドの表現で、子供にわかりやすく
- 指導書は、指導者サイドの表現になっている。
- 子どもに事前に知らせる。

2. 単元学習計画

単元目標	
何を考えさせるのか。	何を教えるのか。
1. <input type="checkbox"/> 思考・判断・表現の指導内容	<input type="checkbox"/> 知識・技能の指導内容
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	

学習展開 第()時

○ 本時のめあて

単元学習計画の内容

何を考えさせるのか。	何を教えるのか。

教師の発問と活動(T) 子どもの発言と活動(C)	留意点(○)・評価(☆)等
<p>1. 問題把握</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○本時のめあて ○子どもサイドの表現で</p> </div>	
<p>2. 自力解決</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○自力で問題解決に当たる。 ○個別指導の内容をかく。</p> </div>	
<p>3. 学びあい</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○自分の考えをもとに話し合う。 TとC CとC</p> </div>	
<p>4. まとめ (考えさせる内容と教える内容でまとめる。)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○話し合った内容をまとめる。 ○子どもの力でまとめられるとよい。</p> </div>	
<p>5. 振り返り (定着・拡張・深化・発展)</p>	

指導案③略略案

()科 授業計画 (本時)

()月()日() 教科() 指導者()

1. 単元名：

2. 本時の目標 (第 時)

3. 本時の観点別目標

①知識・技能	
②思考・判断・表現	
③主体的に学習に取り組む態度	

4. 本時の学習展開

	評 価
1. はじめ(問題把握)	①
2. 中 (自力解決・学びあい)	②
3. おわり (まとめ・ふりかえり)	

